三和新報

THE SANWASHIMPO

ミシンはハッピイ 銀の小山で

第299號（昭和29年6月17日第三種郵便物認可）

日刊（日曜・祝・祭日を除く） 購読料 1カ月 50円

4月25日（月曜日）

発行所 三和新報社 平市六丁目 電472番

文 紙製品 文具・紙

電1891 夜間313

部売卸堂文魁

平市長候補合同演説會

今夜七時から公會堂で

今二十五日午後七時から平市公会堂で福島民報社主催の平市長候補野崎、諸橋の立会演説会を行う。時間は各々二十分すつ。

カギは炭鉱の動向

競りあう内郷市長選

県会議員の選挙が終ったので内郷市長戦は急にはなばなしくなり火を吐く舌戦が展開されている。市内は沼田、磯貝の両派に二分され現在常磐炭鉱の動きが注目されている。

磯貝派の進出はめざましいが勝敗を決するのはただ追いこみだけにかかっているので炭鉱街の切り崩しがどれだけ成功するかが問題だろう。

沼田氏に傾けば磯貝氏の苦戦はまぬがれず大きな打撃となるのではないかとみられる。

前回に苦杯をなめているだけに

永山派運動員を逮捕

買収、供応で四人を

県議選落選候補永山忠二派の選挙違反を追及中の平署は二十四日夜三和村差塩磐東運送KK専務柳作太郎(三四)を買収、供応、更に常磐市西郷会社員伊藤繁(三三)、川前村川前会社員斎藤謙三(六二)を買収容疑でそれぞれ逮捕、更に二十五日朝好間村上好間鍛冶屋吉田栄一(五二)を買収の疑いで逮捕した。

八百票で苦戦か

常磐市議選華やか

終盤戦に入り常磐市会議員選挙は急に色めきたち数えるほどしかなかつた街頭演説がどつとふえた。県議選後に街頭演説のプログラムをくんでいたものが多く今回の選挙は地盤だけ固守していては当選圏内に入らないので少くとも八百票くらい読める候補者でもお苦戦ではないかといわれている。

榊原女史好調へ

榊原千代女史は二十五日来郡、二十五、六の両日好間村長選に立候補した小川喜久栄氏を応援している。

泣くも笑うも一票で

毎度の事ながら選挙が終ると必ず違反者が出る。いかに買収供応、戸別訪問などが選挙に必要であることが今更ながらに痛感させられるわけだ。

しかし、その候補たちは口を揃え明朗な行政を主張しているおこがましいというよりも、あいた口がふさがらぬ思いである

自ら公明選挙をふみにじつておきながらどうして明るい行政を行うことが出来ようか。

選挙法が改正されて連座制が強化はされたが、たくみに盲点をさがしまわるアクドイやり口は断じて許すまじき悪徳行為である。

今度は市町村長、議員選である。顔やかんばんで投票すると四年間泣いて暮さねばならない自分の一票をどのように使うかによつて、これから四年間直接間接に合所がよくも悪くもなるのである。泣いて暮すのも、笑つて暮すのも選挙民の自覚如何にかかつている。

廿六日 平市議合同演説会

平市青年会連絡協議会（会長木田祐）では二十六日午後五時から平市公会堂で平市議選個人合同大演説会を開く。

出席者は現在つぎの二十七候補で演説の順番は二十六日午前十一時から市公民館で抽せんで決める。

中野二郎、町田亀治、坂本登、金子松男、諸橋正次、佐藤友寿、石山一治、松浦直恵、木村淳、大泉信雄、花沢久一郎、滝川保夫、上坂登、塩田造、小野善秋、四家健雄、坂本昌蔵、小野栄一、志賀季三郎、篠崎貫、土屋一男、箱崎利勝、大内近雄、水竹伊之助、鈴木寅郎、青島貞久、小松茂。

藤原小完成

常磐市では一月下旬総工費七百九十八萬円で藤原小学校建築工事を着工したが三十日に完成する。請負は渡辺組で建坪七百五十四坪、六教室のほか公民館もあるので社会教育活動が期待される。

笠井―磐崎県道完成

常磐市では総工費七百五十萬円で一月上旬笠井から磐崎鉱入口まで延長千八百米の県道コンクリート補装工事を着工したが三十日完成する、なお鹿島線は側溝工事完成次第着工する予定

石森さんら表彰

優良たばこ耕作者

廿九年度産たばこ耕作表彰式は二十五日午後一時から専売公社平出張所でひらき、藤村郡山地方局長宗像耕作課長らが出席した。受賞者つぎのとおり

△個人の部一級、石森豊重（遠野町）二級、鈴木正一、吉田嘉寛（平市）、為永已之松（遠野町）坂本勝清（常磐市）高木敏之（植田町）草野伝七（三和村）佐藤久男（小川町）三級、坂本文之助（遠野町）ほか十七名

△たばこ耕作改良団体一級、平市上山口、二級 磐城市上蔵持 平市北神谷西組、三和村渡戸第二、遠野町根本、三級 植田町江畑ほか六団体

△たばこ耕作婦人団体、三和村渡戸第一、磐城市上釜戸、平市綱谷

△耕作功労者 上釜隆（山田）加藤美登理（好間）

△特別功労者 酒井正雄（遠野）

生活扶助を返上

内郷市の伊藤さん

職をみつけて食つてゆけるだけの力があるのに生活保護を申請するものが多いのが現状だがどんなに苦しくとも母子五人が力を合せて働けば苦境を脱出することができるという無心な子供の心にうごかされ生活扶助を返上した家庭があり感激されている。被生活保護世帯が七百世帯になんなんとしている内郷市の宮町峯根五七に住んでいる伊藤ツネヨ(四七)で終戦時夫を亡くしてから四人の子供を細腕にかゝえ生き抜いてきたが長男の二中二年生和弘君(一三)にこのほど「納豆売りをして手助けするから扶助を受けないで生活しましょう」といわれ「納豆売りぐらいでは母子五人は食つてゆけないんだよ」とさとしたが「なんでもするから扶助だけは受けないで」と泣きつかれ真剣な子供の心にうたれて奮起し病弱な身体にムチうつて日雇として働きだし福祉事務所を訪れ断つたもので鈴木主事は「いつでも扶助を受けられる家庭なのでせつぱつまつたらまた適応してあげるつもりでいます」と語つている。

鈴木正夫ら来平

五月五日に民謡の夕べ

平市役所職員組合厚生部では厚生資金獲得と家族慰安のため五月五日午後一時と六時の二回ビクター専属鈴木正夫一行を招き民謡の夕べを催す。出演者は鈴木正夫のほか、歌謡曲八代不二子、佐々木義夫、西条エリ子、司会と漫談坂野比呂志、楽団スイングスターズなどで会津磐梯山、相馬節など盛だくさんの民謡合戦を行う。

火災警報出る

二十五日午前十時三十分、強風による火災警報が発令された。消防署では火の元に充分気をつけるよう要望している。

三輪車にはねられ重傷

内郷市綴町秋山三無職佐藤邦男さん(三二)は二十四日午後十時ごろ同市宮町入口三叉路で平市正月町燃料加工販売業木村久弥さん(三九)が運転してきた自動三輪車にはねられて転倒、共立病院に収容されたが頭蓋骨陥没で重傷 よつぱらつていたらしい。

待合室で財布盗まる

石川郡平田村矯子農業坪井忠一さん(四四)は二十四日午後三時十分ごろ平駅待合室で現金千五百四十円入り財布をすられた。

平、商工會館建設を協議

平商工会議所では二十五日午前十時から同所会議室で商工会館建設専門委員会を開き請負入札の件その他を協議した。

暴行人夫を就労停止

内郷市綴町秋山三無職佐藤邦男さん(三二)は二十四日午後十時ごろ同市宮町入口三叉路で平市正月町燃料加工販売業木村久弥さん(三九)が運転してきた自動三輪車にはねられ重傷

平職安所では二十五日平市赤井字畑子沢小曽納直臣(三二)を無期限の就労停止処分に付した。小曽納は去月十六日赤井懲道路整備工事現場で現場副監督安藤正則さん(四〇)に因縁をつけて丸太ん棒で殴つたり蹴つたりしたもの。

常磐八連勝

縣下バスケット大会

県下実業団、教職員バスケット大会は二十四日内郷高体育館で行い常磐炭鉱が六連勝、教職員の部では石城チームが優勝した。決勝成績次のとおり

常磐48―47呉羽

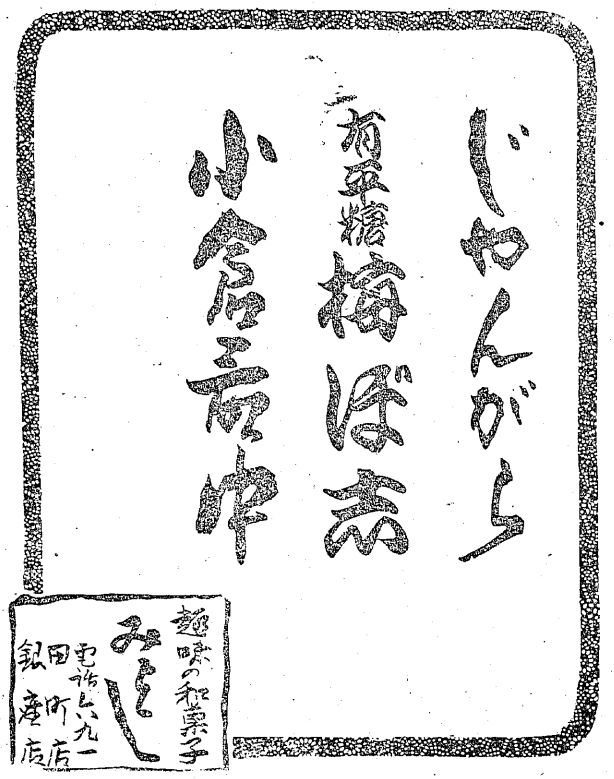
石城教職員73―62福島

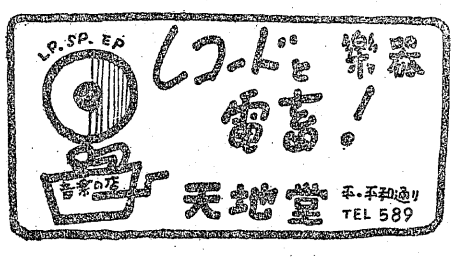
新年度初の学校長会

新年度初の石城郡下(四市を含む)小中学校長会は二十八日午前九時四十分から平二小で開き今年度の教育方針並に教委石城出張所の新機構説明などを行う。

よい子表彰

内郷市愛護連盟では五月五日子供の日に部落からよい子を選び表彰する、すいせんは三十日まで。





ピンは東京堂
平サイツチ小路
電一一〇八

平市議会議員候補者
小野栄一（オノエイイチ）
（平市四町目）

平市政明朗化のために
一、ボス政治を排撃し
一、中小企業の合理化と安定を図り
一、社会保障制度の確立と拡充
を行い市民の福利増進に邁進致す覚悟でございます

食肉は

合名会社 緑屋

本店 平市一丁目 電五三九

支店 平市中央通り 電七九四

社長 大塚駒太郎

シモフリ牛肉

売		
特大	ロース	百匁 二五〇円を二〇〇円
	上肉	二三〇円を一八〇円
	中肉	一八〇円を一六〇円
並		一四〇円を一二〇円

日本メーカーの鎌倉ハムとソーセージ

縣會議員選擧結果（一部号外既報）

平市

	得票	氏名	年齢	党派
当選	一一八七三票	馬目武之助	64	自前
次点	七六三四票	野沢武藏	50	無新
	六八一票	添田計	30	共新

石城郡

	得票	氏名	年齢	党派
当選	一四四三二票	高萩邦男	33	右社新
	九九一七票	鈴木喜政	48	自新
	九七〇一票	植田萬治郎	55	自前
	九六五二票	小野義一	45	自前
	九三八二票	大井川正己	52	民前
	八九一九票	鷺文治	47	自新
	八二〇二票	坂本浅次郎	47	自新
	七九九〇票	本間政男	36	左社新
次点	六五七四票	会田亮	52	左社新
	六二二〇	永山忠二		
	六一八三	菅波茂		
	六一五七	蓮沼龍輔		
	五九六二	下山田勇		
	五九四二	大平正次		
	五〇五七	沢田源次		
	三六九三	庄司浜吉		
	三二九四	木田森之助		

春

手がのび
足がのび
草も　木も
すべて
大空にぶらさがる
太陽は
ひきしぼられた
弓
はつしと
大地に
光をなげる

市議候補の横顔

13

常磐市

馬目隆義

常磐市天王崎、石材加工業、市議二期、天王崎、石畑を地盤にしており古い顔だけに強力な支持をうけており明敏な人なので有力視されている。教育の振興、都市計画の実施をスローガンにしているが福祉事業にも努力したいという。五十九才。

仲井幸吉

常磐市八仙　鮮魚商、八仙を地盤にしており嘱託事務員をしていただけに部落民から信頼があり婦人運動には理解があり八仙婦人会の生みの父ともいわれている。婦人の地位の向上、福祉厚生事業を促進したいという。六十二才

高木勘

常磐市馬場農業、農業委員、地元の顔役だけに有力者、押しが強く信念の人であり多角的な農家経営の合理化に努力したいという、五十七才。

比佐明

常磐市高倉、会社事務員、市議一期、高倉傾城を地盤にしている。社会教育に熱心な人で新しい感覚を持つているので青年層にも評判よし。民生事業に努力したいという、四十五才。

佐藤多美夫

常磐市上川、自由労務者　日本共産党公認、市議一期、議会随一の情熱的理論家で案外気の弱いところがある好漢、同志に信頼あり青年からも人気があるので有望、三十一才。

内郷市

神好一郎

内郷市綴町、常磐炭鉱内郷鉱労務課長、市議一期、会社公認の有力候補で重厚な人格者、スローガンは常磐地区の綜合開発、県営綜合グランドの建設、明朗市政の確立など

本間竹藏

内郷市綴町馬場　農、特に地盤はないが失業対策事業の現場監督をしたことがある人だけに庶民的で進歩的な思想を高く買われている失業対策　福祉厚生事業の促進。をスローガンにしている。四十一才。

ぼんやりあんてな

春たけなわ

○…ネコはネズミをとるのを忘れ人は借金あるのを忘れる春とか。生きとし生けるものすべてが生をことほぐ春らんまんのためなのかこのごろ頭のヘンな連中が常磐署にいれかわりたちかわりやつてくる。二十三日朝お目見えあそばしたのは妙令の御婦人で磐女卒の秀才だとか。入つてくるなりヤオラ気合をかけられ外勤の若い巡査さん、最初はナニがナニやらさつぱりわからずびつくりしたようだつたがやがて「ハハーン、ナルホド」と合点合点、ところが仲々の美人[illegible]怒鳴つても去らばこそ、それも道理ら若き巡査が一ダースほどもクツワを列べていたのである。正に春たけなわではごわせんか。

ドロ君と検事サマ

○…検事サマが違反者はどこぢやと選挙に気をとられているうちにドロボーに入られてごつそりやられた話がある。平地検、高橋上席検事宅に入つたドロ君、ナニを考えたかフトンの中身だけをゆうゆうと引きぬいていつた。ドロボーにとつて検事サマは鬼門であるものを「油断大敵とはこのことか」と近所では専らの評判だが、サテ、この検事サマどこへ訴えたらよいか分らずに困つているそうである。

精神科　内科　神経科
新田目病院
院長　新田目五郎
平市才槌小路二四　電話十五番

第26回常陽幸運定期
幸運賞10万円
1口　千円6ケ月　1ケ年
（当せん本数を12本に殖やしました）
お取扱　2月1日から4月30日まで
抽せん　5月9日
割増金支払　5月16日
常陽銀行　平支店　平一ー643　電30ー1292

今夜の映画（三〇―二六）

◇聚楽館（一九―二六）南部に轟く太鼓　紅の翼（六、三〇）
◇世界館（二三―二六）息子の縁談　次男坊判官（七、〇〇）
◇平　館　青銅の魔人　姉妹（六、二〇）
◇民　劇　大利根の対決　俺も男さ（六、五五）
◇ひかり座　卑怯者　コンクリートの中の男（六、二五）
◇第二いわき（二十一二六）ケイン号の叛乱　天下泰平大会（六、三〇）
◇綴映劇（二四―二六）長脇差大名　女の一生（六、六〇）

①上映時間は夜の部
②映画題名は上映順

祖國印
地下足袋　運動靴　長靴
袋屋本店

銘菓　桃の井
金沢屋　平一丁目　電327

性病科　皮膚病科
平市古鍛冶町（県社下）
矢吹医院
電話一、一九三番

バスガイド（女子）募集
一、募集人員　数名
一、高校卒
一、平市在住を希望
一、音声、容姿に自信が有り身體強健な方
一、締切　五月五日
右御希望の方は履歴書及写真一葉開封観光課宛送付して下さい
試験日は追つて通知します
常磐交通自動車株式会社

春の話題（その五）

復古調で日本髪に日本姿
アメリカの真似をすることだけが日本婦人ではない
逆にアメリカ婦人が日本の着物を着て嬉しがつている姿が写真で見受けられる
柔道とキモノ位は輸出しても差支いはなさそうだ
日本婦人は矢張りキモノが似合うらしい
女の方の湯上り姿はその代表的なものであるが先づ第一には柄がものを言うものである。
趣味のゆかた
趣味の夏帯
それはかみや呉服店の特長です

かみや呉服店

春の話題（その六）

パールとは真珠である。
真珠とは首飾りの代表的な高級品である。
第七回国民体育大会に高松宮様の御料理を調理したのもパールである。
お客様の接待用にはるい明御二階で洋間とお座敷が待つている。
馴れたサービス嬢がサツパリした姿で応待するのも可愛い。
料理はうまい。
調理場は清潔。
室は明るい。
そしてサービスが良い。

パール

春の話題（その七）

オテナの塔が開いた
「ハテ何があるか」
平の大丸にガソリンがギツシリ在庫してある、と書いてあつた。
嬉しい限りである。
出光興産も顔負のテイ。
それどころではない。
小名浜、四倉、日立から東京にまである。ガソリン危機になつても東北一の常磐交通で湯水の如く使つてもオテナの塔が開いたからには心配はいらない。
「御注文に応じます」

ゼネラル物産KK代理店
大丸

平餅販賣取扱店
常磐市…市役所入口…要屋
勿来町…駅　前…安島商店
平　市…駅　前…佐原屋
植田町…駅　前…永山商店

銘菓　平餅（ぴん　ぴん）

御菓子司
松月堂
平市銀座　街電206